

(記載例)

無線局免許(再免許)申請書

提出日、投函日を記載してください

年 月 日

信越総合通信局長 殿

1局(1台)あたり
1W以下: 3,550円
1Wを超え5W以下: 4,250円
同時に申請する局数分の収入印紙を貼付してください
貼付欄に貼りきれない場合は余白又は別紙に貼付してください
手数料ちょうどの収入印紙がなく過納となる場合は、余白部に「〇〇円過納承諾」と記載してください

収入印紙貼付欄

割印不要です

- 電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

法人の場合は登記されている本店を記入してください。支社、支店、出先機関などは不可。個人事業者の屋号も不可です

記

都道府県一市町村コードがわからない場合は記載不要です

1 申請者

住所	都道府県一市区町村コード [記載不要]	【法人】 法人名(商号)
	〒(380-0846) 長野県長野市旭町1108	
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ シンエツウンソウカブシキカ シンエツタロウ	代表者の役職及び氏名 【団体】(法人格無き団体) 団体名、代表者役職及び氏名
	信越運送株式会社 代表取締役 信越 太郎	【個人】 個人名
法人番号	00000000000000	法人番号がわからない場合は記載不要です

代理人

住所	都道府県一市区町村コード [記載不要]	代理人が申請する場合のみ記載してください その場合、委任状も併せて提出が必要です
	〒(380-0846) 長野県長野市旭町1108	
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ ムセンツウシンカブシキカイシャ デンパ トシオ	
	無線通信株式会社 代表取締役 電波 利男	

2 電波法第5条に規定する欠格事由

開設しようとする無線局	無線局の種類（法第2項各号）	該 当 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/>
相対的欠格事由	処分歴等（同条第3項）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

電波法違反による処分歴等が無いなど、本条項に該当しない場合は「無」にチェックを入れてください

3 免許又は再免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	簡易無線局 5局	上段にアナログの呼出名称を（例：社名略称、店舗名 + 数字） 下段にデジタルの呼出符号（1台ごとにある9桁の数字）を記載 デジタルのみの場合、呼出名称の記載は不要です。
② 識別信号	ながのかんい1～5 ××××××××××～×××××××	
③ 免許の番号	記載不要	
④ 免許の年月日	記載不要	
⑤ 希望する免許の有効期間	5年未満の有効期間を希望する場合のみ記載 ※記載が無ければ最長の5年間となります	
⑥ 備考	5W：4,250円 4,250円×5局 = 21,250円	

4 電波利用料

① 電波利用料の前納

電波利用料の前納の申出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	前納を希望する場合は「有」にチェックをし、前納に係る期間を選択してください 「無」を選択の場合、1年ごとの納付となります
電波利用料の前納に係る期間	<input checked="" type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間（法第2項に規定する無線局を除く。） <input type="checkbox"/> その他（ 年）	

② 電波利用料納入告知書送付先（法人の場合に限る。）

1の欄と同一のため記載を省略します。

住 所	都道府県—市区町村コード [記載不要]	申請者が法人（個人・団体は不可）であるものが、電波利用料納入告知書の送付先を申請者住所と別の宛先（支店、経理課など）に送りたい場合は記載してください（個人名宛は不可）
記載を省略する際はチェックを入れてください	〒（380-0846） 長野県長野市旭町1108	
部署名	フリガナ シンエツウンソウカブシキ 信越運送株式会社 経理課	

5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名	フリガナ ムセンツウシンカブシキカイシャ エイギョウブ サクゴイ ゴロウ 無線通信株式会社 営業部 佐久鯉 五郎	担当者から連絡することがあるので、平日の日中に連絡が取れる電話番号等を記入してください
電話番号	026-234-****	
電子メールアドレス	*****@*****.***	

1 枚目

無線局事項書及び工事設計書		(○ 局分)	
1 免許の番号			
2 申請(届出)の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 開設 <input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 再免許		
3 無線局の種別コード	CR		
4 開設、継続開設又は変更を必要とする理由	私は長野県において運送業を行っております。このたび、簡易な連絡用に簡易無線を開設いたしたく申請いたします。		
5 法人団体個人の別	<input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 個人 該当する種別にチェック		
6 住所	都道府県-市区町村コード [記載不要]		
	〒(380-0846) 長野県長野市旭町1108		
7 氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ シンエツウソウカブシキカイシャ シンエツ タロウ		
	信越運送株式会社		
8 希望する運用許容時間	常時		
9 工事落成の予定期日	<input type="checkbox"/> 日付指定: _____		
	<input type="checkbox"/> 予備免許の日から _____ 月 日 目 日		
	<input type="checkbox"/> 予備免許の日から _____ 日 目 日		
10 運用開始の予定期日	<input type="checkbox"/> 免許の日		
	<input type="checkbox"/> 日付指定: _____		
	<input type="checkbox"/> 予備免許の日から _____ 月 日 目 日		
11 無線設備の設置場所又は常置場所	区分	<input type="checkbox"/> 設置場所 <input checked="" type="checkbox"/> 常置場所	
	住所	都道府県-市区町村コード [記載不要]	
	船舶名	〒(380-0846) 長野県長野市旭町1108	
	主たる停泊港又は定置場	フリガナ	
12 移動範囲	基本コード [P]	付加コード [/]	
	基本コード []	付加コード []	
13 無線局の目的コード	CRA	<input type="checkbox"/> 従たる目的	
14 通信事項コード	CRA		
15 通信の相手方	免許人所属の簡易無線局		
16 識別信号	しんえつかんい1~5		
	100345××× ~ 100345×××		
17 電波の型式並びに希望する周波数の範囲及び空中線電力	F3E 465.0375MHz~465.15MHz 12.5kHz間隔 10波 5W		
	468.55 MHz~468.85MHz 12.5kHz間隔 25波 5W		
	5K80 F1E 467MHz~467.4MHz 6.25kHz間隔 65波 5W		
無工事設備計を書き用(検定合格機に器限又は適合表示)	18 送信機	ATIS番号	10203456*** ~ 10203456***
		個体識別コード	
		検定番号	
		適合表示無線設備の番号	001*****
19 空中線	空中線型式等	基本コード	付加コード
	高さ(m)		
	利得(dBi)		
20 附属装置	コード	S	
	補足事項	**.*Hz	
21 その他の工事設計	<input checked="" type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する。 要チェック		
22 備考			

同時に申請する局数を記載

コードがわからなければ、記載不要

【法人】
・登記された本店の住所、法人名(商号)
※代表者役職及び代表者名の記載は不要
【団体(法人格無き団体)】
・規約で決められている事務所の住所
・団体名、代表者役職及び氏名
【個人】
・住所、個人名

移動範囲コードについては下記URL別表第4号を参照
https://www.tele.soumu.go.jp/resource/j/download/proc/h30_356.pdf
一例:基本コードは、常置場所のある市町村内であれば「P」、全国移動ならば「N」と記入
常置場所のある市町村とそれに隣接する市町村とした場合は、付加コード「/」を記載

「免許人所属の簡易無線局」と記載

上段にアナログの呼出名称(例 社名略称、店舗名 + 数字)を記載
下段にデジタルの呼出符号(1台ごとにある10から始まる9桁の数字)を記載
デジタルのみの場合、呼出名称の記載は不要

使用する周波数と電力を記載
※350MHz帯及び400MHz帯アナログ
周波数の使用期限は、令和6年11月30日まで

無線機にシール等で貼付けてあるので、確認し記載
デジタルのみの場合、ATIS番号は記載不要

コード、補足事項記載欄
①無線機にトーンスケルチがある場合コード欄に「S」、記載部に周波数「例:100, 0Hz」と記載
デジタルコードスケルチの場合は、コード欄に「S」、記載部に3ケタの番号を記載
②電波の型式に「F2D」や「F1D」がある場合コード欄に「D」を記載

<免許状送付用封筒（返信用封筒）について>

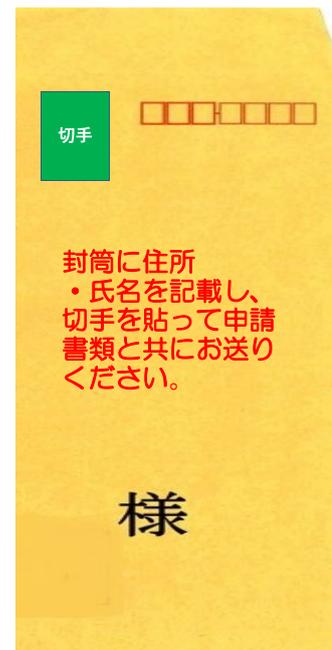
免許になると、無線局免許状が発給されます。郵送には、無線局免許手続規則第32条により切手を貼った「免許状送付用封筒」が必要となります。

免許状が1枚の場合、定形郵便用の封筒に住所、氏名を記載いただいた上で110円分の切手を貼付し、当局へ申請書類とともに送付してください。免許状を折らずに発送を希望される方は、A4サイズが入る定形外封筒に140円分の切手を貼ってください。

免許状の枚数が複数枚になる場合は、定形外封筒に必要な郵便料金に応じた切手を貼ってください。

枚数がわからない場合は、信越総合通信局無線通信課（026-234-9988）に確認してください。なお、切手の金額が不足していた場合は、不足料金受取人払いとなりますので御了承ください。

※免許状1枚約7g 定形外封筒自体の重さと免許状1枚で約25gとなります。



↑ 免許状送付用封筒例

（信越総合通信局へ郵送する場合は、以下を点線で切り離して封筒に貼付けると便利です ↓）

380-8795

長野市旭町1108
長野第一合同庁舎

信越総合通信局
無線通信部無線通信課 御中

「簡易無線局免許申請書在中」